

「家族みんなでお食事会」

東広島市立河内中学校

3年 藤江 結香

「いただきまーす」このかけ声で私たち藤江家の夕食が始まります。

さて、みなさんは朝・昼・夜の中で毎日どれか一つでも家族そろって食事をしていませんか。また、家族と唯一、仲良く話せる時間を大切にしていますか。私の家では、夜ご飯を必ず家族四人そろって食べています。喧嘩をしたときや時間が合わないときでも、帰宅が一番最後の人に時間を合わせたりして食べるようにしています。私は家族そろって夜ご飯を食べるのはすばらしい事だと思っています。

その中で、私は感じたことが一つあります。それは、なぜ、そこまでして家族と一緒に夕食をとものにしなければならぬかということです。

このことについては、私自身、楽しく夕食を食べることができています。この楽しさには四つあります。

一つ目は、みんなで一緒にたくさん話ができることです。例えば、学校の出来事や進路、有名人の話などをたくさんします。だから、私は最近のニュースである女子中学生は父親と会話をしないということがすごく不思議です。話せることはたくさんあるのになぜ話さないのだろうと感じます。

二つ目は、喧嘩をしても仲直りできる場であることです。例えば、私は父と喧嘩をして一日話さなかったことがあります。でも、この夕食で自然と話ができるように

なり最後には私から素直に謝ることができました。

三つ目は、一日みんなが無事だったことに安心できることです。例えば、私は心配性なので救急車の音が聞こえただけでみんな大丈夫かなと思ってしまいます。だから、四人そろって食べるとほっとします。

四つ目は、母が一生懸命作ってくれた料理の判定ができることです。例えば、母はいつも、いろんな料理を作ってくれます。みんなで美味しいか苦手か話すのはすごく楽しいし、母が工夫して作ってくれるので食べるのが楽しみです。

私にとってはこのような四つの楽しみがあるからこそ、日々の生活の中で嫌なことがあっても「明日も頑張ろう」という気持ちになれるのです。だから、家族での夕食は私の日々の支えとなっているのです。

この習慣はもう十五年も続いているので私の家族に欠かせない日課です。これからもずっと続けていきたいです。

みなさんにも、家族で一緒に過ごすなど、時間を共有する日課はありますか。ある人は、家族でしていることの良いところを見つけて楽しんでください。仮に、無い人は、家族で共に楽しんで過ごせる時間を作ってみてください。きっと、家族の大切さや家族と過ごす楽しさが分かると思います。